

地域のお悩み解決へ！

アドバイザー派遣制度を ご活用ください！

令和6年度姫路市地域コミュニティ活性化アドバイザー派遣事業

地域の自治（防災・福祉・こども・まちづくり等）について、地域のみなさんで考える場をつくりませんか。

地域の様々な悩みの解決や地域の活性化のために、姫路市では、アドバイザーを派遣しています。

アドバイザーとは？

NPO代表や大学教員など、まちづくりや社会福祉、防災など様々な分野の専門家の中から、団体からの依頼内容に応じて姫路市が選定します。

専門的な立場からの助言や、研修会での講師として、地域でお話しします。



- 対 象** 自治会・老人クラブ・婦人会など、地域の悩みや課題をお持ちの市内の地域コミュニティ団体
- 費 用** 無料（アドバイザーへの謝礼及び交通費は姫路市が負担）
会場使用料等が発生する場合は、ご負担願います
- 日 時** 原則、平日 午前10時から午後5時までの2時間程度
（日時は相談に応じます）

※ 詳しくは下記までお問い合わせください。

問い合わせ先

〒670-8501 姫路市安田四丁目1番地

姫路市市民活動推進課 自治振興室

TEL 079-221-2737 FAX 079-221-2758

アドバイザー（10名） 敬称略・順不同（令和6年5月現在）

井関 崇博【兵庫県立大学 教授】、太田 尚孝【兵庫県立大学 教授】、木村 玲欧【兵庫県立大学 教授】、
谷川 和昭【関西福祉大学 教授】、野崎 隆一【NPO 法人神戸まちづくり研究所 理事長】、
松尾 やよい【夢こらぼ 主宰】、萬代 由希子【関西福祉大学 教授】、安枝 英俊【兵庫県立大学 教授】、
戸田 幸典【NPO 法人丹波ひとまち支援機構 代表理事】、浅見 雅之【合同会社人・まち・住まい研究所 代表社員】

講演内容の例

他にも希望の内容があればご相談ください。

テーマ		概要
井関 広報	まちづくりにメディアを活用する	まちの文化や営み、歴史、風景等をメディア化（資料、写真、動画、ウェブサイト等）していく活動は、それ自体、住民間の交流を生み、そして、共通の記憶を呼び起こし、まちの魅力を再確認し、まちへの愛着を高めていくことにつながるでしょう。このようなまちづくりへのメディア活用のアイデアをご紹介します。
太田 都市計画	地区計画を用いたまちづくり	地区計画の概説や、計画策定に関わる準備、その後の地区の維持管理等についてお話しします。
	市街化調整区域のまちづくり	特別指定区域制度を用いた土地利用計画の概説や、集落の教科書作りについてお話しします。
木村 防災	大災害時代を生き抜くための防災学入門	これからを生きる人々にとって、地震や異常気象による災害は「めったに起きないもの」ではなく「頻繁に発生して、その度に命を脅かすもの」になっており、その中で生き抜く防災学についてお話しします。
	自治会における防災活動	自治会における防災活動と題して、主に風水害への対応についてお話しします。
谷川 地域福祉	コミュニティにおける老いを考える	誰もが避けることができない老いを、ポジティブに捉え、ある学者が著した老年学を手掛かりに学べます。
	健康遊具がない公園での運動法	公園に健康遊具がなくとも、健康増進は可能です。公園広場を活用した運動法を種々、体験して学べます。
野崎 まちづくり	災害に強いまちづくりについて	安全安心な住みよいまちづくりについて、他都市での活動事例をあげながらお話しします。
松尾 地域課題 地域づくり	繋がり・見守り・支え合い「大きなお世話で大成功！」	少子高齢化や高齢者一人暮らし家庭の困りごとなど、地域のこれから見つめ、地域のあり方や考え方、備えについてお話しします。
	いつまでも地域で暮らす「地域再発見」	なぜ、地域づくり（地域活動）が必要なのか？地域活動のとらえ方や地域組織の在り方、役割についてお話しします。地域活動を楽しむ10か条など誰もがいつまでも自分らしく地域で暮らすヒントを学びます。
萬代 ボランティア	ボランティアを始める前に	ボランティアとは何か、楽しくボランティア活動をするポイントについてお話しします。
安枝 まちづくり	まちづくりの担い手発掘につながる地域活動とは	空き家対策を通じた自治会連携と担い手発掘、地域イベント、交流拠点の活用について実際の例をもとにお話しします。
戸田 まちづくり ICT	地域活動への参加のデザイン	活動に参加してもらうためのしつけや方法についてお話しします。
	ICTって何？どんなもの？地域活動に使えるの？	近頃話題のオンライン会議や SNS。地域活動にも使えるのかな・・・といった疑問や興味に対し、ICT 活用の意義や、地域活動の場での Zoom や LINE などの活用事例、活用時に気を付けることなどを紹介します。
浅見 まちづくり	担い手・後継者の育て方	地域において、担い手・後継者が不足していると言われていますが、担い手・後継者候補は地域内にまだまだいることに気づき、そういった人たちをどのように育てたらよいかをお話しします。